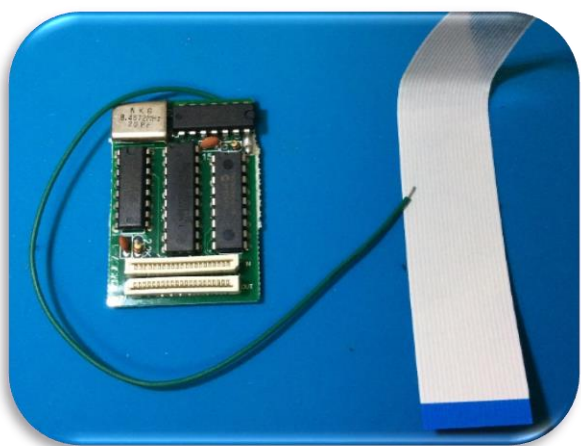


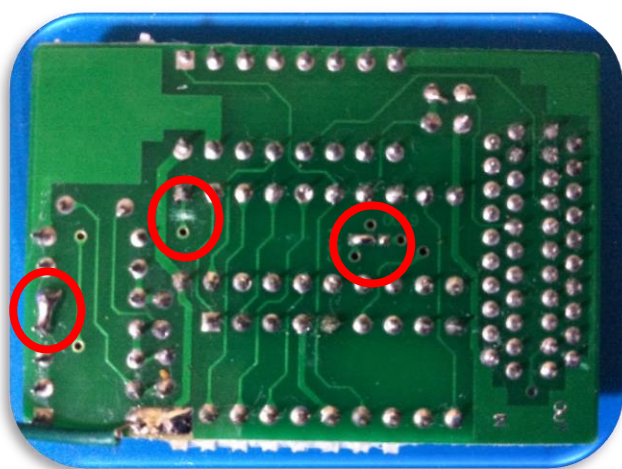
「SaturnMAX のレビュー」



電源ケーブル付きの基板とリボンケーブルが付属しています。セガサターン本体と CD-ROM ドライブの間に組み入れる形で使います。

サターン本体へのハンダ付けは必要ありません(電源を取る場所による)が、本体のバージョンに合わせて SaturnMAX 基板のハンダブリッジやパターンカットが必要です。

(右の写真は Saturn PCB v.0014の場合)

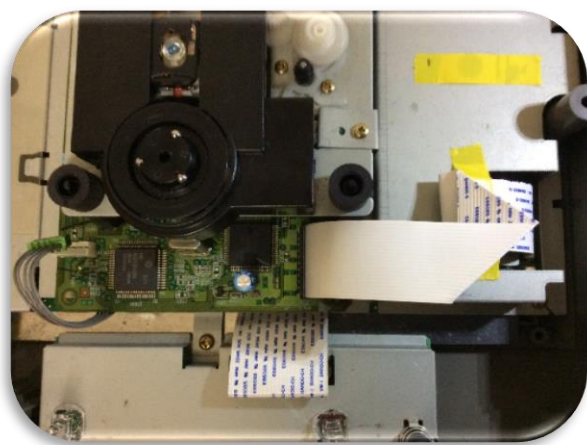


組付け手順は、

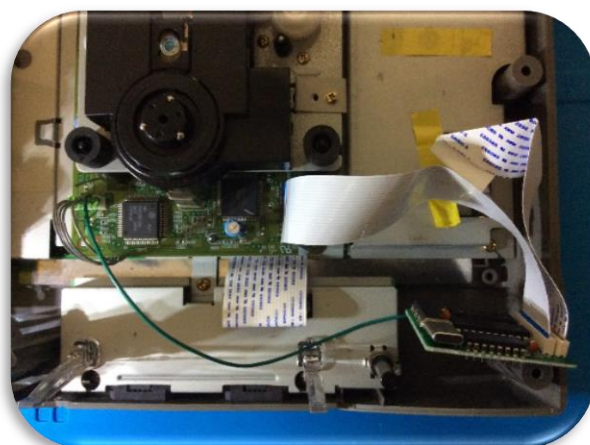
- ・CD-ROM の電源コネクタを抜き、SaturnMAX の電源ケーブルの先をコネクタに挟み込みながら差し込みます。
- ・CD-ROM 側のリボンケーブルを抜き、SaturnMax の OUT コネクタに挿します。
- ・付属のリボンケーブルを SaturnMAX の IN コネクタと CD-ROM コネクタに挿します。

以上です。

基板も小さいので、本体の加工は必要なく、取り付けは簡単です。



取り付け前



取り付け後

注意点としては、

・リボンケーブルの表裏に注意する。サタンのリボンケーブルは両面ケーブルなので特に注意する事。表裏が間違っていると CD-ROM を読み込めません。

・基板を絶縁せずにサタン本体内に接触すると、ふたが閉まらない、読み込みがおかしいといった現象が現れます。しっかり絶縁しましょう。

・読み込みがうまくいかない場合、レーザー調整が必要かもしれません。

これで、CD-R が使えるようになります。自作のソフトを動かせたら面白いかもしれませんね。